

“この冬休み一番の思い出④”

「映画を見に行ったことや、外にたくさん出かけたことです。映画には友達と三人で行きました。友達と初めて映画に行った気がするので、とても楽しかったです。映画を見たことでその原作にハマりました。また、今回の冬休みにはいろいろなところに出かけて世界を広げられました。」

(3組)

「祖父母の家に行きました。みんなで集まるのは久しぶりだったので、色々な話ができて楽しかったです。また、いろんな料理を用意してくれてどれも美味しかったです。また遊びに行きゆっくりしたいです。」

(3組)

「私は母とバンクシー展に行ったことです。バンクシーは絵によっていろんなことを世界に伝えようとしていることが分かりました。有名な絵から、きれいないろいろな絵がありました。」

(3組)

「冬休みに僕の誕生日があり、たくさん人に祝福されて、とても嬉しくて泣きそうになりました。また、弟もセブンのケーキを買ってきてくれてとても感動しました。良い弟を持ちました。だから、これからもいっぱい買ってもらいます。」

(3組)

「私の冬休みの思い出は、クリスマスにコクーンへ友達で行ったことです。電車で行き、少し迷いながらも楽しかったです。友達とプレゼント交換をしました。何が入っているかわくわくしました。サメのシャーペンや大好きなマイメロちゃんの消しゴム、イカゲームのキーホルダーなど、可愛くもらって嬉しいものばかりで、楽しかったです。私があげたものも喜んでもらえて、頑張った甲斐がありました。」

(3組)

第二回確認テスト、令和4年1月31日(月)実施

厚切りジェイソン著「日本のみなさんにお伝えしたい48のWhy」(ぴあ株式会社)

幸せになるのは自分の責任。
なるかどうかは自分で決める。
それを気付くといろいろラクになる。
すべてが内側から。
今日も笑っていこう。
と決めた毎日は楽しい。



何か問題が起きた時、環境やまわりを責めることが多いと思うけど、自分がコントロールできないことはしょうがないから、考えないほうがいい。すべてが、取り方次第なんだ。同じ嫌なことを経験した人が二人いたとする。一人は「つらかったな」と思う。もう一人は、ただあったことだという認識しかない。後者のほうがストレスを感じない。そんなことでストレスを受けていたら、神経擦り切れちゃうよ。